

競技注意事項

1. 規則について

2019 年度日本陸上競技連盟競技規則、本競技会要項及び本競技会申し合わせ事項により実施します。

2. 受付について

- 1) グラウンド入り口にて団体受付を行ってください。
- 2) 団体受付は、12 時 00 分から行います。
- 3) 競技会に関するすべての質問等は、受付にお問い合わせください。

3. 競技場の使用について

- 1) 競技場は全天候舗装です。全天候舗装用のスパイクピンを使用してください。
- 2)トラック内側の人工芝への立ち入りはご遠慮ください。
- 3) ウォーミングアップは、キャンパスマップに示す場所で行ってください。その際、歩行者、自転車、車両等に十分ご注意ください。ただし、トラックは、当該エリアを使用する種目を実施しているときは、使用できません。
- 4) 自転車は、駐輪可能スペース以外には駐輪しないようにお願いします。
- 5) 関係のない施設等への立ち入りはご遠慮ください。

4. ナンバーカードについてナンバーカードは次の仕様で各自作成し、胸と背に確実につけてください。

地 色	白
大 き さ	横 22 cm～24 cm×縦 18 cm～20 cm
数 字	・基本はエントリーリストの番号 ・5000m 及び 10000mW は リストのオーダーの数字（腰ナンバー標識と同じ数字）
数字の色	黒

なお、数字は競技中に競技役員に見やすいように太くはっきりと書いてください。

また、跳躍種目の競技中は胸または背のどちらか一方で構いません。

5. 招集について

- 1) 招集所は、グラウンド入り口に設置します。
- 2) 招集開始・完了時刻は、競技日程記載のとおりとします。競技者本人以外の点呼は認められません。ただし、2 種目以上を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ本人または代理人が「重複出場者届」（招集所用意）を、招集を受けることのできない種目の招集開始時刻までに招集所に提出してください。
- 3) トラック種目に出場される方は招集時に腰ナンバー標識を受け取り、ランニングパンツ・タイツ等の右側につけてください。腰ナンバー標識はフィニッシュ付近で回収します。
- 4) やむを得ず競技に参加しない（欠場する）ときは、事前に招集所に申し出てください。

6. 競技について

- 1) スターターの合図は、英語（“On your marks.” “Set.”）で行います。
- 2) 計時は、写真判定システムを用いて行います。
- 3) 走幅跳、砲丸投の試技数は 3 回とします。
- 4) 走高跳におけるバーの高さは次のとおりとします。

種目	練習の高さ	競技の高さ
男子走高跳	任意の高さ	1m30 1m40 1m45 1m50 1m55 1m60 1m65 1m70 1m75 以降 3 cm ずつ
女子走高跳	任意の高さ	1m00 1m10 1m15 1m20 1m25 1m30 1m35 1m40 1m45 以降 3 cm ずつ

- 5) 5000m 及び 10000mW は給水を行います。

- 6) 男女混合で実施する 10000mW のレースは、競技規則 230 条 4. a が適用され、ラスト 100m の歩型を競歩審判員主任が判定します。このとき、競歩審判員主任が発行するレッドカードによって競技者は即失格となります。
- 7) 競技の結果は、アナウンスで発表する他に、グラウンド内の倉庫前に掲示します。
- 8) トラック種目は、棄権の都合により招集後に複数の組を統合することがあります。その場合、変更後の腰ナンバーはスタート地点で配布します。

7. その他

- 1) 記録証明書は受付にて発行します（1部 200円）。
- 2) 競技中に発生した傷病については、主催者側で応急処置を行います。その後の責任は負いかねます。なお日本学生陸上競技連合普通会員はスポーツ安全保険に加入しているので、補償の対象となる場合があります。必要な方は各自でレクリエーション傷害保険等に加入してください。
- 3) 荷物は責任を持って管理してください。万が一盗難・紛失があっても、主催者側が責任をとることはありません。